

春、フタバが立ち上がる必要を感じ始めるこの季節。米国西海岸発の「ヴァンライフ」が、ここ日本にも押し寄せている。パンの焼きたてが、毎朝「家」に配達し仕事や住まいに縛られず、気のまま、北へ南へと車で移動しながら生活を営む人が増えている。車が我が家。さあ、さすらおう。この世界を。



5で茶室 優雅に宿泊

茶室をコンセプトにしたホテル
R1 Tokyo(ホテル・ゼン・トーキョー
www.hotelzen.jp)が東京・日本
開業した(前住料金は6000円)。
フロアに
を備い
を思わ
木の間
日本に
を和

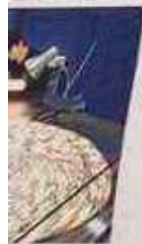


デザイナーの広川玉枝
エが厳選した日本酒
しめるバーもある。

早 Check

キャンディー

で話題を集める
ィー店「P.A.P
レ」が東京・
青山店」(03・



作りのパフ
のキャンデー
は、直径
が1cm。写真
は、菓子定

車を家に つくばで「VAN泊」



「写真上から時計回りに」パ
ンライフを楽しむ成瀬さん
彼の隣で起るとか(前編原
南城市) 後部座席にベッド
をばけつろぐわたなべ夫
妻収納すれば食車スペース
に「つくばVAN泊」には多
くのパンが集まった(2日)

「写真上から時計回りに」パ
ンライフを楽しむ成瀬さん
彼の隣で起るとか(前編原
南城市) 後部座席にベッド
をばけつろぐわたなべ夫
妻収納すれば食車スペース
に「つくばVAN泊」には多
くのパンが集まった(2日)

「つくばでVAN泊」を
開催。会場にはパンライ
ファー7人を始め、20台
のパンが集結した。
ツバメがふいに現れる
ように、気づけばあなた
の近くにもパンライフア
ーがいるかも。
(二村俊太郎、田村綾久)

さあ 気の向くまま



「#vanlife」の
投稿は470万件に達
し、陽光あふれるなか、
自由な暮らしの写真を
が多数投稿されている。
SNSなどを通じてパ
ンライフを知ったとい
わたなべさん。銀行員か
らパトナム企業に転職す
るなどしていたとき「夫
婦二人で楽しく暮らすの
が一番大切と痛感してい
た時に、こんな生き方も
あるんだと気づいた」。
現在はパンライフに関
するブログやYouTube
で生計を立てている。
無料で泊まれる道の駅を
利用し、自然を駆使。「家
賃がない分、そこそこゆ
とりはある」そうだ。食
車はご当地の名産品が並
ぶ。ゆみさんも「おしゃ
れとかは少し制限されね
やうけど、昔してたパッ
クパッカーよりは暮らし
やすい」と話す。
「パンライフの先に何
があるのか、全然わから
ないですけど、わかって
たら面白くないかなど」
(だいきさん)。二人は
これから神戸へ向かう。
暑くなったら北へ、寒
くなったなら南へ。
まるで渡り鳥のような
生活を送るのが、パンラ
イファーで経営者の成瀬
勇輝さん(30)。3〜4
人でも暮らせそうな大き
めのパン1台で、社員と
ともに各地を移動する。
というのも、成瀬さん
は観光ガイドアプリ「O
N THE TRIP」
を運営。自治体などから
依頼を受け観光ガイドを
作成する。「どうせー
パンにはお時どきー」人
の社員が生活ノール
パネルも搭載し、生活空
間はそのままフェイス
に。駐車スペースは依頼
者が無料で貸してくれる
ため家賃・オフィス代は
ゼロ。「生活費は食費が
ほとんど、他に出費がな
いから外資でできる」
地点を決める基準はト
ップ、温泉があるところ
という。今冬は神岡で過
ごしており「次はどこへ
？」と聞くと「夏は北海

パンライフは住むとこ
ろが自由とはいえず、車中
泊を禁止している場所も
多い。ごみや騒音などマ
ナーも守りたい。Car
stay(カーステイ、
東京・新郷は今年1月、
車中泊したい人と、場所
を提供したい人をマッチ
ングするサービスを始め
た。いわば民泊の車中泊
版。貸し手は夜間には駐
車場が空く飲食店や、温
泉の利用を見込んだ旅館
などで現在、90カ所近く。
料金は1泊1台5000円
〜数千円ほどだ。